

## 2015年症例院内がん登録集計報告書について

## 1. 2015年症例院内がん登録集計報告書の改訂の提案

## (1) 引き続き対応するもの

- ・各施設のデータを見比べられるように横並びに掲載
- ・各専門医のコメント掲載
- ・医療圏別集計
- ・各施設別の詳細集計
- ・がん診療に関わる情報の掲載
- ・おきなわがん情報ネット「みるん・しるん」への掲載

## (2) 2015年症例報告書の改訂案

2014年症例報告書の改訂点	2015年症例報告書の改訂点
国がんに院内がん登録データを提出している拠点病院および推薦病院 県拠点カバー率 44.0% (2012年罹患数対) ・県拠点病院 4 施設 (+県立宮古病院) ・県推薦病院 12 施設+1 施設 (県立南部医療センター・こども医療センター) 合計 17 施設	国がんに院内がん登録データを提出している拠点病院および推薦病院 ・県拠点病院 5 施設 (+県立八重山病院) ・県推薦病院 12 施設 ※今回、全施設数の増減なし
沖縄県で罹患と死亡の多い部位 ・胆のう・胆管 ・口腔・咽頭 ・皮膚 (悪性黒色腫を含む) 新たに 3 部位を追加、合計 13 部位を詳細集計	詳細集計部位の追加について ・沖縄県で罹患と死亡の多い上位 10 部位を詳細集計 ・脳腫瘍、骨・軟部腫瘍を 3 年末で詳細集計
2007～2008年症例の 5 年相対生存率の掲載 ・単年、施設別、部位別、ステージ別集計 ・データ公表に基準を設ける (生死不明割合が 10%を超えているものはブランク「-」表記の上、網掛け等)	2007・2008年、2009・2010年の 2 年末による 5 年実測生存率の掲載 ・協議会で承認された公表方法で公表 ・2 年末、施設別、部位別、ステージ別集計 ・総合ステージ、実測生存率による算出と公表
患者さんに対してミスリードする可能性があるため、院内がん登録データのみ絞って集計・掲載	院内がん登録データのみ集計・掲載 変更なし
患者会の要望を受け国がんが公表方法を変更予定であったが、2014年は対応しなかった ・患者会からは実数の表記要望あり→実数表記	実数による表記 変更なし
国がんが治療前ステージと治療後ステージを合わせた総合ステージによる公表方法に変更予定 治療前・治療後ステージと総合ステージの 3 つを集計・掲載	治療前、治療後、総合ステージの集計・掲載 変更なし
一般向けのナビゲーションページ	ナビゲーションページの充実

平成 29 年 11 月吉日

がん専門医療機関名  
施設長名 殿

琉球大学医学部附属病院がんセンター  
センター長 増田 昌人  
沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会  
部会長 高橋 ユカ

## 「2015 年沖縄県院内がん登録集計報告書」に関するお願い（案）

琉球大学医学部附属病院がんセンター（以下、がんセンター）では、沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会と協力して、

- （1）沖縄県内の主な医療機関の院内がん登録データを集計・分析した「2015 年沖縄県院内がん登録集計報告書」（以下、報告書）の発行（昨年同様）
- （2）報告書の「沖縄県がん診療連携協議会運営サイト」での公開（昨年同様）
- （3）報告書の集計結果について、「おきなわがん情報ネット『みるん・しるん』」サイト上ウェブシステムによる公開（昨年同様）

を企画しています。

そこで、がん診療及び院内がん登録に関して沖縄県を代表する医療機関である貴院にも、院内がん登録データを集計・分析・公開する医療機関としてのご参加をお願い申し上げます。

参加の際には、以下の点についてのご協力とご許可が必要となります。

### 【昨年と同様にご許可が必要な事項】

1. 貴院の「2015 年症例院内がん登録データ（個人情報を含まない）」のご提供。
2. がんセンター職員が、貴院の院内がん登録データのうち 2013 年、2014 年、2015 年診断症例のデータを用いて、集計・分析を行うこと。
  - （1）貴院とその他の参加協力施設の院内がん登録データを用いて、各種集計、分析を行い「2014 年沖縄県院内がん登録集計報告書」を作成、冊子として発行すること。
  - （2）発行した「2014 年沖縄県院内がん登録集計報告書」を、関係諸機関に配布、沖縄県がん診療連携協議会運営サイトで公開すること。
  - （3）集計結果データを貴院にお返しすること。
3. その他
  - （1）貴院の院内がん登録データの中に、明らかに間違った登録等があった場合、がんセンターで修正を行うこと。
  - （2）院内がん登録の精度向上を目的に、貴院の院内がん登録データの精度分析を行い、

分析結果をお返しすること。

- (3) 収集した登録情報は、追加改正や再集計、がん対策目的の二次利用等の目的で、琉球大学医学部附属病院がんセンターがん登録室において、電子媒体に移行後、施錠できる場所で10年間保管すること。

【昨年と同様にご協力が必要な事項】

1. 2015年症例院内がん登録データのご提供について

- (1) 個人情報を含まない「標準項目(57項目)」データのご提供をお願いします。
- (2) ご提供いただくデータにロックをかけてください。パスワードは後日、メールにてご連絡ください。(ロックのかけ方が不明な場合は、ご連絡ください。)  
※ご提供いただくデータの拡張子は、xls、xlsx、csvのどちらでも構いません。
- (3) 個人情報を含まないデータではありますが、簡易書留でご発送ください。(送料は大変恐れ入りますが、貴院にてご負担ください)
- (4) 誠に勝手ではございますが、準備の都合上、平成29年11月30日(木)(必着)までに、ご提供くださいますようお願い申し上げます。

2. 二次保健医療別集計について

二次保健医療圏別集計を行うため、がんセンターが作成した関数を組み込んだExcelを貴院に配布しますので、貴院職員がそのExcelにこちらで指定した院内がん登録標準項目データをコピー・貼り付けし、集計によって得られた実数のみを、がんセンターに提出すること。(これにより個人情報を含まないデータとなります)

2. 報告書内に貴院のページを設けることについて

- (1) 貴院院長が貴院の院内がん登録集計・分析結果をもとに、コメントをがんセンターに提出すること。
- (2) 貴院の概要(所在地、病床数等)について、がんセンターに提出すること。

内容についてご承諾していただけたら、別紙1「2015年症例院内がん登録集計報告書」に関する承諾書に必要事項をご記入の上、ご提出をお願い申し上げます。

なお、準備の都合上、誠に勝手ながら、平成29年11月30日(木)(必着)までに承諾書をご返送ください。

【お問い合わせ先】

琉球大学医学部附属病院がんセンター

担当：高橋 ユカ

電話：098-895-1369

FAX：098-895-1497

Mail：yuka0126@jim.u-ryukyu.ac.jp

(別紙 1)

「2015 年症例院内がん登録集計報告書」に関する  
承 諾 書 (案)

「2015 年院内がん登録集計報告書」に関するお願いに記載されている、昨年と同様にご許可が必要な事項、昨年と同様にご協力が必要な事項に関して承諾し、院内がん登録データを集計・分析・公開する医療機関として参加いたします。

平成 年 月 日

琉球大学医学部附属病院がんセンター  
センター長 増田 昌人 殿

(貴院施設名)

(貴院病院長名)

印

(貴院担当部署名)

(貴院担当者名)

平成 29 年 11 月吉日

那覇市立病院

屋良 朝雄 先生 御机下

琉球大学医学部附属病院がんセンター

センター長 増田 昌人

## 2010 年院内がん登録予後つきデータの提供依頼

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、琉球大学医学部附属病院がんセンター（以下、がんセンター）では、沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会と協力して、沖縄県内の主な医療機関の院内がん登録データを集計・分析した結果を「2015 年症例院内がん登録集計報告書（仮）」（以下、報告書）としてまとめ、今年度も発行することを企画しており、前年同様に施設別部位別の 5 年生存率を掲載することを企画しております。沖縄県がん診療連携拠点病院 3 施設の 2010 年院内がん登録予後つきデータを使い、2007・2008 年の 2 年末、2009・2010 年の 2 年末で、それぞれ施設別の部位別ステージ別の 5 年生存率を算出し、掲載したいと考えております。

掲載につきましては、以下の条件をクリアしたものを公表したいと考えています。

- ① 生死不明割合 10%以下、かつ症例数 30 症例以上のデータ
- ② 生死不明割合 10%以下、かつ症例数 1~29 症例のデータ（※データが不安定なため、網掛けをし、上記①のデータと区別して公表）

\*上記①、②を満たさなかったデータは、生存率をブランクまたは「-」で非表示の予定です。

\*拠点 3 施設ともに、2007・2008 年症例は、生死不明割合 10%以上になるデータが多いことが予想されます。

\*生存率算出後、貴院にデータの確認を行う予定です。

つきましては、貴院の 2010 年症例院内がん登録予後つきデータをがんセンターにご提供いただきたくお願い申し上げます。提出の際は、同封した下記のものをご利用ください。

集計結果につきましては、平成 29 年 3 月に報告書にまとめ冊子のかたちで発行し、関係機関に配布予定であります。また、沖縄県がん診療連携協議会の運営サイト等での公開も予定しております。

末筆ながら、ますますのご健勝をお祈りいたしますと共に、今後とも院内がん登録の標準化と普及につきましてご協力賜りますようお願い申し上げます。

記

- ・提出用 CD-R 1 枚
- ・返信用封筒

以上

琉球大学医学部附属病院がんセンター  
担当：高橋  
電話 098-895-1369（内線 4893）

平成 29 年 11 月吉日

沖縄県立中部病院  
本竹 秀光 先生 御机下

琉球大学医学部附属病院がんセンター  
センター長 増田 昌人

## 2010 年院内がん登録予後つきデータの提供依頼

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、琉球大学医学部附属病院がんセンター（以下、がんセンター）では、沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会と協力して、沖縄県内の主な医療機関の院内がん登録データを集計・分析した結果を「2015 年症例院内がん登録集計報告書（仮）」（以下、報告書）としてまとめ、今年度も発行することを企画しており、前年同様に施設別部位別の 5 年生存率を掲載することを企画しております。沖縄県がん診療連携拠点病院 3 施設の 2010 年院内がん登録予後つきデータを使い、2007・2008 年の 2 年末、2009・2010 年の 2 年末で、それぞれ施設別の部位別ステージ別の 5 年生存率を算出し、掲載したいと考えております。

掲載につきましては、以下の条件をクリアしたものを公表したいと考えています。

- ① 生死不明割合 10%以下、かつ症例数 30 症例以上のデータ
- ② 生死不明割合 10%以下、かつ症例数 1~29 症例のデータ（※データが不安定なため、網掛けをし、上記①のデータと区別して公表）

\*上記①、②を満たさなかったデータは、生存率をブランクまたは「-」で非表示の予定です。

\*拠点 3 施設ともに、2007・2008 年症例は、生死不明割合 10%以上になるデータが多いことが予想されます。

\*生存率算出後、貴院にデータの確認を行う予定です。

つきましては、貴院の 2010 年症例院内がん登録予後つきデータをがんセンターにご提供いただきたくお願い申し上げます。提出の際は、同封した下記のものをご利用ください。

集計結果につきましては、平成 29 年 3 月に報告書にまとめ冊子のかたちで発行し、関係機関に配布予定であります。また、沖縄県がん診療連携協議会の運営サイト等での公開も予定しております。

末筆ながら、ますますのご健勝をお祈りいたしますと共に、今後とも院内がん登録の標準化と普及につきましてご協力賜りますようお願い申し上げます。

### 記

- ・提出用 CD-R 1 枚
- ・返信用封筒

以上

琉球大学医学部附属病院がんセンター  
担当：高橋  
電話 098-895-1369（内線 4893）